



館林市から のお知らせ

感震ブレーカー

設置費用を助成します

地震による電気火災対策には、感震ブレーカーが効果的です！

地震による停電が復旧した際に発生する電気火災を防ぐには、地震発生後に電気を遮断することが重要です。「感震ブレーカー」は、地震発生時に設定値以上の揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。館林市では、地震による電気火災を防止し災害に強いまちづくりを推進するため、感震ブレーカーの設置に対し、補助金を交付します。

感震ブレーカーの種類

分電盤タイプ(内蔵型)

分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。

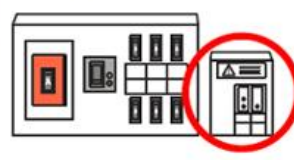


費用：約5～8万円(標準的なもの)
※電気工事が必要

分電盤タイプ(後付型)

分電盤に感震機能を外付けするタイプで、センサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。

※漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能



費用：約2万円
※電気工事が必要

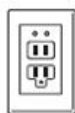
コンセントタイプ

コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断します。

(埋込型)

壁面などに取り付けて使うもの

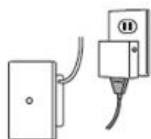
※電気工事が必要



(タップ型)

既存のコンセントに差し込んで使うもの

※電気工事が不要



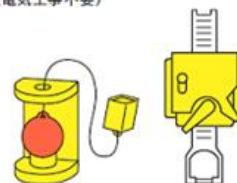
費用：約5千円～2万円程度

簡易タイプ

ばねの作動や重りの落下などによりブレーカーを切って電気を遮断します。

費用：約2～4千円程度

※ホームセンターや家電量販店で購入可能
(電気工事不要)



おもり玉式

バネ式

補助対象者

- ・市内に住所がある人
- ・これから市内に自ら居住するための住宅を新築、購入する人

※ 補助金は市民税などの滞納があると、交付できませんのでご注意ください。



補助対象経費・補助金額等

種類	補助金額	補助上限額	規格
分電盤タイプ (内蔵型・後付型)	設置及び購入費の 2分の1	3万円	一般社団法人日本配線システム工業会の感震機能付き住宅用分電盤（JWDS0007 付2）の規格で定める構造及び機能を有するもの
コンセントタイプ		1基につき 7千円	感震ブレーカー等の性能評価ガイドラインに定める性能評価に基づき、一般社団法人日本消防設備安全センターの認証を有するもの
簡易タイプ		3千円	

申請方法

- ・ 必ず、設置・購入前に申請してください。
- ・ 設置・購入しようとする感震ブレーカー等の概要が分かる書類（カタログ、写真）等を添付してください。

申請にあたっての注意事項

- ・ 地震発生時に家庭内のすべての電気を遮断するものについては、医療機器などへの影響が考えられますので、設置にあたってはご注意ください。また、平常時から停電に対処できるようバッテリーなどを備えてください。
- ・ 夜間に地震が発生した場合には、避難時の照明が確保できない可能性がありますので、非常灯や懐中電灯などを常備してください。
- ・ 感震ブレーカーが設置されていても、避難の際にはブレーカーを再度確認する余裕をもって行動してください。
- ・ 感震ブレーカーの設置、購入にあたっては、お住まいの環境に適したものをお選びください。なお、工事の必要なものについては、電気工事店等にご相談ください。

お問い合わせ

館林市 安全安心課 危機管理・国土強靱化係

〒374-8501 群馬県館林市城町1番1号

TEL：0276-47-5114